

テーマ：わが子への思い・願いを考える

ねらい

私たちは、普段の子育ての中で知らず知らずに抱えているわが子への思い・願いがあります。それを再確認することで、親としての自分自身を見つめ直します。

時間	主な活動	留意点
2	<p>【はじめに】</p> <p>子育てとは、親の思い・願いを子どもに託すことでもあります。「這えば立て、立てば歩めの親心」という諺がまさにそうでしょう。今日は「子育てBINGO!」を使いながら、楽しく子どもへの思いを振り返りましょう。</p>	
8	<p>【アイスブレイク（例）】</p> <p>①隣の人の肩がたたける程度の円をつくる。 ②右隣8回、左隣8回、右隣4回、左隣4回、2回、2回、1回、1回、パン（拍手）で肩たたきを試みます。1～2度練習の後、本番！ ③円を利用して4人グループを作る。</p>	<p>①順序は適当で構いません。 ②本番は「もしもしかめよ」の歌に合わせて。最後が揃うと気持ちよいものです。 ③ランダムな組合せにしましょう。</p>
8 10 12	<p>【アクティビティ】準備物：ワークシート、解説編</p> <p>①ワークシートの「子育てBINGO!」の9マスを埋める。 ②中央マスに順番に発表する。「リーチ」も確認しながら雰囲気をつくる。「BINGO!」になれば拍手で称える。（簡単な自己紹介をしてもよい。） ③解説編を参考に、自分の選択した言葉の分析をし、「傾向」を考える。それを発表し、共有する。</p>	<p>①シートを読み上げましょう。慎重に9つ選んでもらい、中央マスに「一番重視する項目」を入れてもらいましょう。 ②基本は中央マスの発表ですが、同じ言葉が重なった場合は臨機応変に対応しましょう。 ③「知らず知らず」に気づいてもらえるよう配慮しましょう。</p>
8	<p>【ふりかえり】</p> <p>①グループの傾向をまとめ、それぞれの気づきにも触れながら、全体に向けて発表する。</p>	<p>①1グループ2分程度で発表してもらうようにしましょう。</p>
2	<p>【まとめ】</p> <p>今日は、保護者のみなさんに普段の自分の子育てを振り返りつつ、子どもへの思いや願いを少し客観的にとらえていただきました。他の保護者との違いも興味深かったのではないのでしょうか。思いのバランスや偏りなどの現状をまずは受け入れて、子どもの顔を思い浮かべながら、肩の力を抜いてわが子育てを再考してみましょう。</p>	